

あとがき

編集顧問

糸満盛憲
越智隆弘
小野啓郎
竹光義治
守屋秀繁
富田勝郎
山室隆夫
矢部 裕

編集主幹

菊地臣一
編集委員
荻野利彦
黒坂昌弘
清水克時
高岸憲二
戸山芳昭
吉川秀樹

編集同人

井形高明 澤村誠志
生田義和 田辺剛造
井樋栄二 田畑四郎
岩田 久 玉置哲也
岩本幸英 中村耕三
大井利夫 馬場久敏
小野村敏信 浜西千秋
加藤博之 廣谷速人
金田清志 佛淵孝夫
腰野富久 三笠元彦
紺野慎一 三浦隆行
榊田喜三郎 持田譲治
酒匂 崇 山田治基
桜井 実 吉川靖三

猛暑の夏も先が見えてきて、日常風景の中に秋の到来を感じるようになってきました。秋は学会シーズンのもう一つのピークであり、思索に耽る時期でもあります。

先日、国際学会での講演のために海外出張しました。学会の発表や展示をみていると、海外の整形外科は文字通り「外科」であることを改めて認識させられました。企画や発表のほとんどは手術に関する問題です。一方、わが国の整形外科は、本号をみても、その守備範囲は広く、かつ深いのがわかります。わが国の先人達が築き上げてきた独自の整形外科が、今まで通り繁栄を続けて行くためには、我々自身に相当な覚悟と努力が求められます。今までの延長線上の次元での努力では、到底、目的を達し得ないのではないかとこの予感がします。今、わが国の整形外科は、将来に向かっての選択の岐路に立っていることを改めて実感させられました。

整形外科の対象患者の年齢も、筆者が夢中で診療に打ち込んでいた頃とは、20～30歳も高齢化が進んでいます。80歳台の人は、60歳台にみえても、身体機能は80歳台に近いのです。このような、世界に例をみないスピードで超高齢社会に突入したわが国の整形外科医療のあり方を、もう一度、医療関係者と国民との間で真剣に議論して「認識の共有」を確保しておくことが必須と考えます。何故なら、この問題に関してはわが国が先頭を走っていて、参考にする前例はないし、なおかつ、文化の違いが認識の共有に反映されるはずだからです。

健康管理(予防)から、治療、そして介護まで、運動器のすべてに対応できるわが国の整形外科医は、「cure」とともに「care」の視点を同時に持ち、「手術もできる運動器のプロ」であることを自信を持って、国民に提示できるような努力と開示の姿勢が求められているような気がします。

一時、海外での整形外科学会に身を置いた時、かつて、海外の学会で発表し続けた時に感じた心の昂ぶりが甦りました。生涯整形外科医でありたいと、改めて認識しました。

(菊地臣一)

臨床整形外科 (第45巻第10号)

2010年10月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 2,520 円(本体 2,400 円+税 5%)

[2010 年ぎめ予約購読料 29,400 円、
電子ジャーナル閲覧オプション付
38,300 円(配送料弊社負担)]

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 編集室直通 (03)3817-5702(担当:石井・山崎)

販売部直通 (03)3817-5659・5660

ファクシミリ (03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 (株)アイワード 電話 (011)241-9341

広告申込所 (株)医薬広告社 電話 (03)3814-1971

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2010, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・JCOPY <(株)出版者著作権管理機構委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)出版者著作権管理機構(電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。